



Reitaku Overseas Development Association

RODA ニューズレター

一般財団法人 麗澤海外開発協会 会報

令和3年
(2021年)
2月15日

第30号

第18巻第2号
年2回発行

主な記事

巻頭 アノラック・チャイスリンさんに聞く
「皆さん、ありがとう」
共に学び、共に育つ子供たち

その他 会費等のお願いと納入者紹介

発行所：一般財団法人麗澤海外開発協会
〒277-0065 千葉県柏市光ヶ丘2-1-1
TEL. 04-7173-3165 FAX. 04-7173-8953
<http://www.reitaku.or.jp>
発行人・木下廣太郎／編集人・横山守男

◆ メーコック財団(タイ)代表 アノラック・チャイスリンさんに聞く

「皆さん、ありがとう」—共に学び、共に育つ子供たち

麗澤海外開発協会（RODA）では、支援先であるタイ国の「メーコック財団」が新型コロナウイルスによる影響を受けて運営が困難となったことから、毎年の支援に加えて緊急支援を行いました。

メーコック財団は、1992年にタイ北部において観光による地域発展のために活動していた現地タイ人のピパット・チャイスリン氏と麗澤大学の竹原茂氏（現：同大学名誉教授・麗澤海外開発協会副会長）等によって設立。当初はメーコック・ファーム・プロジェクトとして、主に山岳民族の人々を対象とした麻薬治療とリハビリテーション活動、職業訓練等を実施、2000年からは、貧しくて教育を受ける機会に恵まれない多くの子供たちの教育支援も行い、2003年3月19日にタイ政府より正式に「メーコック財団」として認可されました。現在は、主に山岳民族の子供たちが施設内で寝食を共にしながら生活し、学校教育による学業支援のみならず、基礎的な農業技術から養鶏、魚の養殖、溶接、建築、刺繍等の職業訓練も受けています。

タイでは昨年5月以降、感染者数は抑えられてきましたが、12月に入り1日300人前後の感染者が出たため、タイ政府は非常事態宣言を2月末までに延長する方針を決定するなど、いまだに収束が見えていません。そこで、代表のアノラック・チャイスリンさんに現在の子供たちの生活についてお聞きしました。（次頁から）



メーコック財団代表：アノラック・チャイスリン氏



メーコック財団の子供たち（クリスマスに教会にて）

Q1. 2020年はコロナが世界に大きな影響を与えました。メーコック財団にとってはどのような影響がありましたか。タイでは非常事態宣言が続いていますが、子供たちの生活も大きく変わりましたか。

アノラック代表(以下A) : タイ政府によりロックダウンされた後、メーコック財団へ訪問者は来られなくなり、ゲストハウスとスタディツアーの収入が一切なくなりました。通常は、それらの収入の一部を子供たちの食費やスタッフのボーナスに充てていました。ロックダウン期間中は外出制限があり、移動も難しくなりました。生活様式が大きく変わり、商店も閉じ、タイの伝統的な新年を祝うソンクラン祭も取りやめになるなどの影響がありました。

Q2. 最近の子供たちはどのように過ごしているか教えてください。また現在の子供たちの人数や民族、スタッフについて教えてください。



タイの子供の日(1月9日)にサッカー場で遊ぶ

A : 子供たちの学校は通常5月16日に新学期が始まるころ、昨年は7月1日に始まりました。それまでの間、子供たちは自宅に帰りオンライン授業を受けなければなりませんでしたが、メーコック財団の子供たちはほとんどが山間部に住んでおり、インターネットもないため簡単ではありませんでした。今週も学校は朝7時から始まり、夕方5時まで授業があります。祝日も学校に行かなければならない日もあり大変です。現在、19名の子供たち(男子9名、女子10名)がいます。この3月で5名の生徒が卒業し、メーコック財団での生活を終える予定です。2名の男子はチェンライ市にあるテクニカルカレッジで寮に入り、勉強を続けます。1名の女子は家族とパヤオ県に引っ越すことになりました。ほか2名の女子はサハサートスクールとチェンライ専門学校に進学します。3月以降に新しい受け入れが決まると思いますが、おそらく1年生と2年生の男子2名になりそうです。

Q3. 昨年2月のスタディツアー以降、RODAや麗澤大学の学生もメーコック財団を訪問できなくなってしまいました。その中でRODA会員の皆さんのおかげで緊急支援を行うことができましたが、まだ以前のような状態に戻るには時間がかかりそうです。財団には今後どのような支援が必要とされますか。

A : 第一は子供たちの学校にかかる費用で、制服と保険代です。第二に、子供たちとスタッフの食費です。新型コロナウイルスの影響が、今年もどのくらい長引くかわからないので、スタッフの給料を増やすことができません。



1歳のころからメーコック財団で暮らすファーストくんは8歳になりました

Q4. 新しい取り組みとして、パンやクッキーなどの製造・販売を始められたそうですね。アノラックさんはお料理がたいへん上手で、いつも特技を生かされていますね。子供たちも一緒に作っているんですか。また、どんなところで販売されて、どのような方が買われていますか。

A : 新型コロナウイルスにより、来訪者が来られなくなりました。そのため時間だけはたくさんありました。そこでパンやケーキ、クッキーなどの作り方を学んで、販売することを考えたんです。最初は10月末に仏教徒のグループ25名の訪問がありました。メーコック財団の近くの寺院に来られた際、メーコック財団に宿泊したのですが、私はパンやケーキなどを作ったところ、全部このグループの方々が購入してくれ、売るものが足りないほどでした。



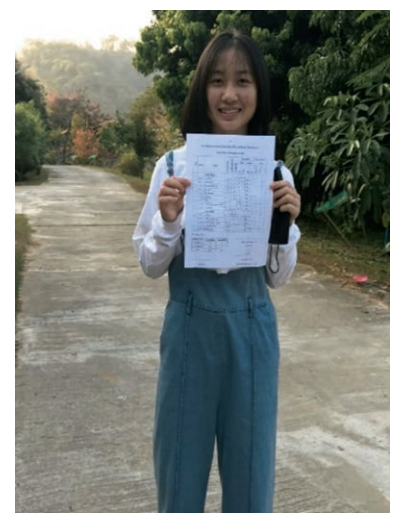
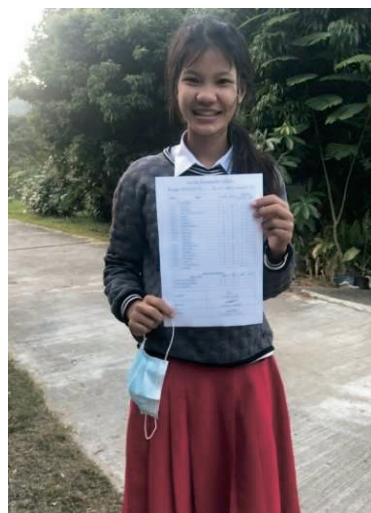
子供たちが絵を描いた
ギフトボックス▶



そこで、「スカラシッププロジェクトのためのファンドレイジング」を始めることにしました。メーコック財団で焼いたパンやケーキを、教会やFacebookで売ることにしたのです。チェンライラチャパット大学でワークキャンプがあるときにも先生が注文をしてくれました。クリスマスと新年の時期にはプレゼントとして購入される方が多いと思い、ギフトボックスを作るアイデアを思いつきました。子供たちに、そのギフトボックスに絵を描いてもらうのです（このお手伝いに対してはお小遣いをあげました）。これはとても好評でした。最近では私たちのケーキやクッキーが徐々に知られるようになり、注文を受け付けています。バナナケーキや小豆パン、紫芋のパン、ソーセージパン、クッキー、ゴマクッキーなどを販売していますが、今後はメーコック財団でも訪問者に販売したいと考えています。2、3人の女子もよく手伝っています。甘さを抑えてオリジナルのレシピを作っています。10月25日から始め、12月までに27,355 パーツ（約95,000円）を売り上げ、その半額は利益とすることができました。

Q5. 最後に、メーコック財団のスタッフ、子供たち、皆さんのご健勝とお幸せを心より願っています。困難が続いていますが、いつかまた元気でお会いできる日を楽しみにしています。日本の皆さんにメッセージをお願いいたします。

A : いつも心からのご支援に感謝しています。会員の皆さん、今後ともどうぞよろしく願いいたします。いつか皆さんにも私たちのパンを食べていただきたいですね。



日本の高校2年生にあたる学年のガンヤーンヌットさん（左）とシリポーンさん（右）は優秀な成績を修めました

たくさんのご支援ありがとうございます

〈令和2年4月1日～令和3年1月31日〉掲載を同意された方をご紹介します。(順不同)

■会費

廣池幹堂、木下廣太郎、甲良昭彦、関哲夫、山口明、大橋政夫、土谷和光、長谷和治、内田八代、渡辺康博、竹原茂、(株)ピアかざりや、新井秀啓、横山守男、林正勝、栗山清和、(合資)川貞商店、大田モラロジー事務所、中村修一、小松務、山本祥子、柏谷康博、橋本半兵衛、佐藤薬品工業(株)、有限会社弘明堂、大谷誠之、所一彌、横山印刷(株)、横山明弘、長谷篤治、小野剛、藤村薫、松本哲洋、小西直之、望月一雄、古川定邑、俣野幸昭、桑島義智、今井収、(株)小松製菓、和田悦治、河村満、山田雅雄、長谷川和子、井上源一、太田徳昭、澤政利、小林雅純、水田恵一郎、中川千恵子、新井日出子、永治達彦、島田京子、濱井利一、村瀬泰比古、野田雅義、平塚靖永、福井博康、桑島朋子、須見好和、松岡孝稔、三木実、木津孝道、菅間正則、岩田英志、菅澤運一、大山圭子、長谷真千子、岡崎宙子、田中一宏、板垣廣光、田中聖則、沖野二郎、北川治男、鈴木貞夫、青木久子、小峰進、貴伝名裕之、奥光明、小金井暁子、淡島成高、八代京子、鈴木孝明、肥塚憲造、森田武志、関アサノ、伊藤温夫、結城保、加藤純一、神永正男、福代明正、能勢千晴、佐久間三郎、杉山幸史、濱島直隆、北澤泰子、三信(株)、舟橋一祝、井上景介、我孫子利和、上萩洋三、田中孝夫、田中裕子、田中精則、藤田和広、木下千恵子、山口保安工業有限公司、須賀川モラロジー事務所、大津モラロジー事務所、加古川モラロジー事務所

■準会費

俣野貴昭、俣野喜代美、長谷憲治、長谷美世子、野川裕史、尾崎哲子、高野橋健吉、岩永和美、加藤知泰、林善介、佐藤惇

■一般寄付金

廣池幹堂、木下廣太郎、山口明、内田八代、長谷和治、荒木郁雄、横山守男、渡辺康博、所一彌、井上照悟、松岡孝稔、井川好長、木崎重安、藤尾侑男、佐藤惇、杉山雄彦、行本まり子、山田武司、望月賢一、長谷篤治、坂井モラロジー事務所、佐久間三郎、橋本半兵衛、長谷川和子、(株)ダイキョープラザ、山田雅雄、俣野幸昭、山崎純雄、和田悦治、大住敬一、野田雅義、福井博康、荻野益男、森田政見、沖野二郎、安田誠一、青木久子、世田谷北沢モラロジー事務所、伊藤温夫、横溝久子、山本祥子、飯島孝夫、井上景介、佐久間八重子、三信(株)、上萩洋三、山口保安工業有限公司、麻野純一、石田順二、井上和、井上貢一、笠田環嗣、笠原伸泰、雜賀正光、加藤栄一郎、北敬子、橋高重久、清水敏彦、鋤柄誠治、関俊章、弘哲彦、高坂賢吉、辻本篤史、松崎美恵子、出口孝信、内藤元彦、西畑光廣、西村忠雄、橋本皇子、前島義人、光安輝雄、松島利允、三浦洋嗣、三笠忠克、宮田敏子、御代川克之、増田顕次郎、(株)三国一、千葉中央モラロジー事務所、春日部モラロジー事務所、下妻モラロジー事務所、鹿行モラロジー事務所、藤枝モラロジー事務所女性部、四日市西部モラロジー事務所、若狭モラロジー事務所、小松能美モラロジー事務所、美津島モラロジー事務所、長野モラロジー事務所、須坂モラロジー事務所、横浜モラロジー事務所、大阪生野モラロジー事務所、大阪和泉モラロジー事務所、大阪柏原モラロジー事務所、相生モラロジー事務所、高浜モラロジー事務所、小松島モラロジー事務所、津山モラロジー事務所、高松モラロジー事務所、南国モラロジー事務所、美馬モラロジー事務所、長崎モラロジー事務所、長崎北部モラロジー事務所

■竹原基金

廣池幹堂、木下廣太郎、山口明、内田八代、長谷和治、竹原茂、荒木郁雄、横山守男、山本祥子、柏谷康博、橋本半兵衛、所一彌、長谷篤治、山田雅雄、大垣モラロジー事務所、俣野幸昭、三木実、桑島義智、桑島朋子、和田悦治、長谷川和子、島田京子、野田雅義、福井博康、荻野益男、岡本毅、松岡孝稔、横山明弘、大山圭子、森田政見、沖野二郎、八代京子、岩永和美、青木久子、伊藤温夫、山田莊一、上萩洋三、山口保安工業有限公司、片山道則、加藤信次、桑島祥子、小林一正、島崎執、小此木富士夫、清水敏彦、鋤柄誠治、高坂賢吉、千葉静子、野中康弘、林二郎、弘哲彦、三浦洋嗣、大阪和泉モラロジー事務所、浜松西モラロジー事務所、長谷川卓司、支援キルトの会ふーふ、(株)めこん、宮城県北部モラロジー事務所

■メーカー財団への救援金は 622,652 円(47 件)お寄せいただいております。お預かりした救援金は令和3年(2021)6月末の集計をもって、お寄せいただいた方々の名簿と一緒にメーカー財団へお渡しいたします。

《会員・寄付金・竹原基金募集中》

麗澤海外開発協会は、皆様からお寄せいただいた会費や寄付金によって活動しています。会員等での入会と寄付金・竹原基金にご支援いただきますようお願い申し上げます。

種 類	年 額
会 費	1口1万円(1口以上)
法人会員	1口1万円(1口以上)
準 会 員	1口2千円(1口以上)
寄 付 金	任意の寄付金を募ります
竹原基金	任意の寄付金を募ります

※通信欄に寄付等の種類をご記入ください

郵便振替：口座番号 00120-6-499164

名義／一般財団法人 麗澤海外開発協会

銀行口座：三菱UFJ銀行松戸西口支店 普通 4057567

名義／一般財団法人 麗澤海外開発協会

一般財団法人

麗澤海外開発協会事務局

〒277-0065

千葉県柏市光ヶ丘2-1-1

TEL：04-7173-3165

FAX：04-7173-8953

E-mail：kaikyo@ad.reitaku-u.ac.jp

HP：http://www.reitaku.or.jp/



会費、寄付金をお寄せいただいた方のお名前は、会報に掲載させていただきます。掲載不要の方は、振込用紙の通信欄にその旨をご記入いただくか、事務局までお知らせください。ご連絡のない場合は掲載に同意いただいたものといたしますので、ご了承ください。